

令和6年度 専門実務課程

# 持続可能な地域づくりと環境保全

持続可能な地域づくりの意義や環境問題の動向、課題解決に向けた政策立案の視点等についての講義、演習等により、環境行政に必要な知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和6年11月25日(月)～11月29日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	50名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年9月3日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

## Time Schedule

11月25日/月

13:15 - 14:45

入所

15:00 -

オリエンテーション・開講式

16:30 -

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

11月26日/火

9:00 - 12:00

講義

身近な環境を活かした  
持続可能な地域づくり

内閣官房地域活性化伝道師

吉弘 拓生 氏

各自治体において、環境を考慮しつつ、持続可能な地域づくりにどう取り組んでいくのか、全国各地の実例を参照しながら学びます。

13:00 - 14:10

講義

脱炭素社会の実現に向けた  
国の取組と自治体の役割

環境省大臣官房地域政策課

脱炭素をめぐる世界の動向や我が国の取組について概観するとともに、地域脱炭素の推進に向けた自治体の役割等について学びます。

14:25 - 15:55

講義

脱炭素社会の実現のために

千葉商科大学基盤教育機構准教授

田中 信一郎 氏

脱炭素社会の実現に向けて、地域での実践のヒントを学びます。

16:10 - 17:45

討議

課題演習

9:00 - 12:00 **講義**  
**環境社会学の考え方を学ぶ**

北海道大学大学院文学研究院教授  
宮内 泰介 氏

多様な価値観が交錯する中で、環境保全政策はどう進めるべきだろうか、環境社会学の考え方を学びます。

13:00 - 14:10 **講義**  
**生物多様性の保全**

環境省自然環境局自然環境計画課

生物多様性を保全するために、地域でどのような活動を行うべきかについて学びます。

14:25 - 15:35 **レクチャー&フォーラム**  
**事例紹介**

福岡県うきは市企画財政課

脱炭素先行地域に選定された自治体の取組について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**  
**課題演習**

9:00 - 12:00 **講義**  
**企業と連携した環境問題を含む地域の課題解決**

特定非営利活動法人ETIC.  
シニアコーディネーター/Co-Founder  
山内 幸治 氏

自治体だけでは解決できない問題が多い状況の中、企業と連携した課題解決について学びます。

13:00 - 15:15 **講義**  
**地域エネルギー会社とともに  
つくる地域循環共生圏  
(ローカルSDGs)**

一般社団法人LEI代表理事・  
一般社団法人ローカルグッド創成支援機構マネージャー  
佐藤 直己 氏

地域循環共生圏の考え方や地域エネルギー会社の理念・事例などを通して、地域循環共生圏づくりについて学びます。

15:30 - 16:40 **レクチャー&フォーラム**  
**事例紹介**

千葉県匝瑳市ゼロカーボン推進課

脱炭素先行地域に選定された自治体の取組について学びます。

16:55 - 17:45 **討議**  
**課題演習**

9:00 - 12:00 **発表・講評**  
**課題演習**

内閣官房地域活性化伝道師  
吉弘 拓生 氏

各班の討議結果を発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評等をいただきます。

12:10 - **修了式**